









ドチュッ♡
ドチュッ♡
ドチュッ♡
ドチュッ♡

カリカリ♡
カリカリ♡
カリカリ♡
カリカリ♡











「もう！ご主人様ってば私を放置しすぎ♡」

あッ♡

ド
チュッ♡

「えへへ……
だからこうやって、強引におまんこに入れちゃった♡」



「ねえ、私にもっと構ってよ♡」

「ご主人様、乳首くりくりってされるの
好きでしょ♡
乳首責めながらおまんこ締めちゃうね♡」

ドチュッ♡
ドチュッ♡
ドチュッ♡

ドチュッ♡
ドチュッ♡
ドチュッ♡

くっ♡
くっ♡
くっ♡

くっ♡
くっ♡
くっ♡



「あはっ♡
カリッて
ビクしちゃ
あん♡ご主
私の子宮に
ゴリゴリ
当たっ
てぽるッ♡」

「ね？気持ちいいでしょ？
他の子のことなんて忘れて私だけ見て……♡」

トキハ

ト
チュ
♡

カリカリ

カリカリ

「あっ、んあっ♡
お肉ぎゅーって締め付けるよっ♡
おまんこの奥すっごく気持ちいいッ♡」

「乳首とおまんこのダブル責め
たまんないでしょ?」

ドチュッ♡

ドチュッ♡

ドチュッ♡

ドチュッ♡

カリカリ♡

カリカリ♡



「ふふっ、次はご主人様の乳首を
つまんでくりくり♡」

ドチュッ♡
ドチュッ♡

グニッ♡

「んっ！こを責めると
おちんぽがキュッキュッ反応しちゃっんだ♡
ほら、もっとビビビになっで突き上げてえ♡♡♡」

ドチュッ♡
ドチュッ♡

グニッ♡



「あはあっ♡
ご主人様のお顔すっごくエッチ♡」

「ねえ、そろそろ私のおまんこの中に
いっぱい出してっ♡」

ドチュッ♡

ドチュッ♡

ドチュッ♡

ドチュッ♡

ぐーぐー♡

ぐーぐー♡



「んあああーっ♡♡♡
出たっ、熱いのっばい出てるうーっ♡♡♡」

「ご主人様の精液でおまんこが
弾けちゃううーっ♡♡♡」

ゴクッ♡
ゴクッ♡

おっ♡

ジュルル
ッ



「はあっ……はあっ……♡
すごい……ドクドクって止まらないよぉ♡」

♡
♡
♡

はあっ♡

はあっ♡

「おまんこの奥、熱いので満たされて
すっごく幸せ……♡」



「えへへ……
入れっぱなしでぎゅーっでさせてね♡」

「ねえ、私はまだまだいけるけど……
ご主人様はどうする？♡
もっとなおまんこで
気持ちよくなっちゃん♡
おーよ♡」

